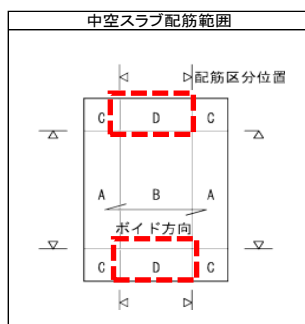


ボイドスラブ（中空スラブ）のリスト入力方法

ボイドスラブの入力方法について、説明します。

例 1) 下記図面の時

記号	VS1								
	主方向				直交方向				
位置	外端		中央	内端		端部		中央	
	A	C	B	D	A	C	C	D	A B
断面									
上端筋	1-D13	1-D13	1-D13	1-D13	2-D13+1-D10	2-D13+1-D10	1-D13+1-D10	1-D13+1-D10	1-D13
下端筋	1-D13+1-D10	1-D13+1-D10	2-D13	2-D13	1-D13	1-D13	1-D13	1-D13	1-D13+1-D10



(入力例)

Input example screenshot showing the software interface for defining reinforcement for a void slab. The interface includes a table for section information and a detailed reinforcement schedule table.

断面情報 (Section Information):

- スラブ厚: 230
- 平均厚: []
- 強度: []
- 型枠: []
- 集計部位: []
- <端部寸法>: 上端 [] 下端 []

鉄筋情報 (Reinforcement Information):

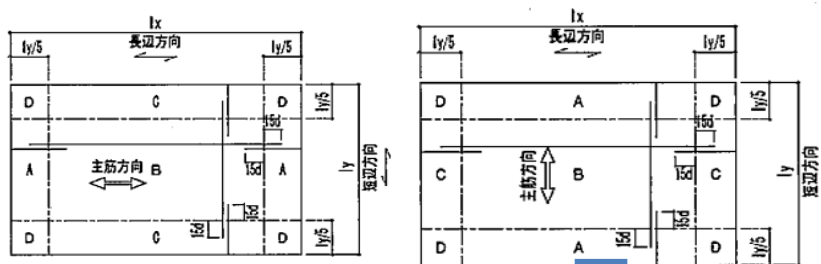
	端部A			中央			端部B			ボイド幅							
	径	本	◎	径	本	◎	径	本	◎								
短辺	端部A上端	13	1		345	13	1		345	13	1	345	短辺				
	下端	10	1	13	1	345	10	1	13	1	345	10		1	13	1	345
	巾止筋																
	中央上端	13	1		345	13	1		345	13	1			345			
	下端	13	2		345	13	2		345	13	2			345			
長辺	端部B上端	13	1		345	13	1		345	13	1	345	長辺				
	下端	10	1	13	1	345	10	1	13	1	345	10		1	13	1	345
	巾止筋																
	中央上端	13	1		345	13	1		345	13	1			345			
	下端	10	1	13	1	345	10	1	13	1	345	10		1	13	1	345
	巾止筋																
	端部B上端	10	1	13	1	345	10	1	13	1	345	10		1	13	1	345
	下端	13	1		345	13	1		345	13	1			345			
	巾止筋																

セルをクリックすれば、9分割された配筋範囲のどの部分に該当するかが上部の絵で確認できます。

例 2) 主筋のピッチが同じでない時

符号	版厚	位置	A	B	D	C
VS1	300	主筋方向				
		上筋	2-D16@250	D16@250	2-D16@250	2-D16@250
		下筋	D16@250	2-D16@250	D16@250	D16@250
		位置	C	B	D	A
		配力筋方向				
		上筋	2-D16@250	D16@250	2-D16@250	2-D16@250
下筋	D16@250	D16@250+D13@500	D16@250+D13@500	D16@250+D13@500		

D16は@250なのに、D13は@500



- ポイドスラブ配筋範囲図
- d : 鉄筋の呼び名
 - 基本の配筋区分は短辺方向のL/5とする。
 - 主筋方向の端部をA、配力筋方向の端部をCとする。

(入力例)



部位	記号	階S	階E	Xモ	SEQ
S	Vs1	1	R		1

部位	記号	階S	階E	SEQ	
1	S	Vs1	1	R	1
2	S				

断面情報											
スラブ厚		平均厚		コア強度		コンクリート		集計部位		<端部寸法>	
300										上端	下端
										L1	L2
										S/5	S/5
										L3	L4
										S/5	S/5

鉄筋情報											
	端部A			中央			端部B			端部自動複写	
	径φ	本	間	径φ	本	間	径φ	本	間		
短辺	16	2	250	16	1	250	16	2	250	<input checked="" type="checkbox"/>	
端部A上端	16	2	250	16	1	250	16	2	250	短辺 上端	
下端	16	1	250	16	1	250	16	1	250	短辺 下端	
中止筋										短辺 中止筋長さ	
中央上端	16	2	250	16	1	250	16	2	250	長辺 上端	
下端	16	1	250	16	2	250	16	1	250	長辺 下端	
中止筋										長辺 中止筋長さ	
端部B上端	16	2	250	16	2	250	16	2	250	短辺 中止筋長さ	
下端	16	1	250	16	1	250	16	1	250	短辺 中止筋長さ	
中止筋										短辺 中止筋長さ	
長辺	16	4	500	16	4	500	16	4	500	ガイドス	
端部A上端	16	4	500	16	2	500	16	4	500	床記号を入力。	
下端	16	2	13	1	500	16	2	13	1	500	
中止筋											
中央上端	16	4	500	16	2	500	16	4	500		
下端	16	2	500	16	2	13	1	500	16	2	500
中止筋											
端部B上端	16	4	500	16	4	500	16	4	500		
下端	16	2	13	1	500	16	2	13	1	500	
中止筋											

1本@250を
2本@500に
置き換えて
@500に統一

例 3) ボイド押え筋がダブル (2本ずつ) 配筋の場合、

符号	版厚	位置	端部	中央			
VS1	250	主筋方向					
			上端主筋	2-D13 @300	1-D13 @300		
			ガイド押え筋	2-D10 @300	2-D10 @300		
		下端主筋	1-D13 @300	1-D13 @300			
		配筋方向	位置	端部	中央		
						上端配力筋	2-D13 @450
ガイド受け筋	2-D10 @450					2-D10 @450	
下端配力筋	1-D13 @450	1-D13 @450					



部位 記号 階S 階E メモ SEQ 1 記号のみ印刷

断面情報

スラブ厚 250 平均厚

鉄筋情報

	端部A				中央				端部B				端部自動検写	
	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本	径	本		
短辺	端部A上端	13	2	300	13	2	300	13	2	300	13	2	300	ボイド補強筋 径 @
	下端	13	1	300	13	1	300	13	1	300	13	1	300	短辺 上端 10 150
	巾止筋													下端
	中央上端	13	1	300	13	1	300	13	1	300	13	1	300	長辺 上端
	下端	13	1	300	13	1	300	13	1	300	13	1	300	短辺 下端 10 225
	巾止筋													巾止筋長さ
長辺	端部B上端	13	2	300	13	2	300	13	2	300	13	2	300	ガイドス
	下端	13	1	300	13	1	300	13	1	300	13	1	300	床記号を入力。
	巾止筋													
	中央上端	13	1	450	13	1	450	13	1	450	13	1	450	
	下端	13	1	450	13	1	450	13	1	450	13	1	450	
	巾止筋													
端部B	端部B上端	13	2	450	13	2	450	13	2	450	13	2	450	
	下端	13	1	450	13	1	450	13	1	450	13	1	450	
	巾止筋													
	中央上端	13	1	450	13	1	450	13	1	450	13	1	450	
	下端	13	1	450	13	1	450	13	1	450	13	1	450	
	巾止筋													

2本@300を
1本@150に
置き換える

2本@450を
1本@225に
置き換える

※画面では省略していますが、いずれのケースも「平均厚」には、「コンクリート平均厚」を入力してください。